

佐賀関大規模火災における 避難所運営について

大分市 福祉保健課

目次

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 火災の状況 P 3 | 10風呂の提供 P 1 5 |
| 2 避難所の設置 P 4 ~P 5 | 11洗濯 P 1 6 |
| 3 避難者数の推移 P 6 | |
| 4 職員体制 P 7 | ◆避難所の記録写真 . . P 1 7 ~P 3 3 |
| 5 協力団体一覧 P 8 ~P 1 0 | |
| 6 現地調整会議の開催 . . P 1 1 | 12被災者支援について P 3 4 |
| 7 避難所での感染症対策 P 1 2 | |
| 8 ペット相談窓口の設置 P 1 3 | まとめ P 3 5 ~ P 3 8 |
| 9 食事の提供 P 1 4 | |

1 火災の状況

(1) 日時

① 覚知 令和7年11月18日（火） 17時45分

② 鎮圧

- ・ 半島部分 令和7年11月20日（木） 11時00分
- ・ 蔦 島 令和7年11月28日（金） 13時30分

③ 鎮火

- ・ 半島部分 令和7年11月28日（金） 13時30分
- ・ 蔦 島 令和7年12月 4日（木） 14時00分

(2) 出火場所 大分市佐賀関

(3) 焼損棟数 196棟（3月31日（火）現在）

(4) 罹災証明書発行件数 109世帯

(5) 焼損範囲 約6.39ha（約63,937m²）

(6) 死亡 1人(76歳男性) 負傷者(50代女性)



2 避難所の設置

(1)経過

- | | | |
|-----------|-------|--|
| 11/18 (火) | 19:30 | 指定緊急避難場所開設(佐賀関公民館) |
| 11/19 (水) | 3:00 | 災害救助法の適用 (大分県) |
| | 9:00 | 日赤大分県支部に災害救援物資の提供依頼 |
| | 11:45 | 日赤災害救援物資を避難者へ配布
(毛布440枚、バスタオル160枚、タオル220枚、
緊急セット180組、ブルーシート160枚、安眠セット220枚) |
| | 19:00 | ダンボールベッド 150台、パーテーション50台到着 |
| 11/20 (木) | 9:00 | ダンボールベッド、パーテーション (55台追加)
テレビ、Wi-Fiを設置 |
| | 13:00 | 風呂の提供開始 |
| 11/28 (金) | 9:00 | ランドリーカー利用開始 |
| 12/ 5 (金) | 13:00 | 市営住宅募集申込開始 |
| 12/26 (金) | 17:00 | 佐賀関公民館閉鎖 |

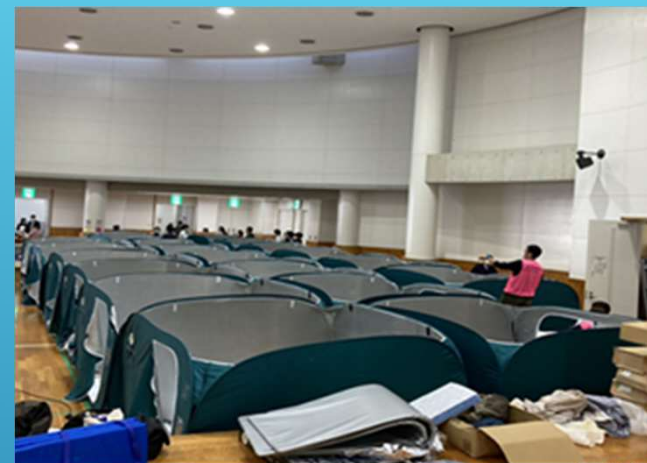
2 避難所の設置

(2) 1次避難所 (佐賀関公民館)

避難場所：1階集会室・2階研修室・2階和室

体調不良者専用室：1階老人いこいの家・1階こどもルーム

2階技術工作室



(3) 2次避難所 (JX金属独身寮) ※済美寮

12/3 (水) に2次避難所として指定 ※4世帯5人(最大)



3 避難者数の推移

11/18 (火)	23:00	121世帯	180人 (最大)
11/29 (土)	7:00	83世帯	116人
	10:00	消防警戒区域解除	
	12:00	69世帯	99人
12/26 (金)	7:00	31世帯	40人 (内JX金属寮に3世帯3人)
	17:00	2世帯	3人 ※12/27 全世帯退所

4 職員体制

期 間	本部要員	避難所要員	合 計	備 考
11月18日	4人	1人	5人	
11月19日～21日	4～6人	4～6人	9～10人	
11月22日～23日	7人	4人	11人	最大体制
11月24日～12月5日	5～6人	4～5人	10人	
12月 6日～10日	4人	5人	9人	
12月11日～26日	3人	5人	8人	

本部要員 : 避難所全体の運営管理、避難者数や状況の把握、協力団体等の調整

避難所要員 : 避難者の受付、食事の配付等の対応

5 協力団体一覧（避難所運営関係）

名 称	活動内容	活動期間
NPO法人 リエラ	運営、物資調達等	11/19～12/26
ピースウィンズジャパン（NGO）	運営、物資、医療、ペット支援	11/19～11/30
大分大学CERD（サード）※1	運営、避難所支援ロボット	11/19～12/26
オーリンク（O-Link）※2	車中泊調査、ボランティア調整	11/19～12/26
避難所運営コーディネーター	運営サポート	11/19～12/5

※1 大分大学CERD（サード）：災害の調査・研究、防災教育、復興デザインを柱に活動する大分大学の常設センター

※2 オーリンク（O-Link）：大規模災害時に、NPOやボランティア団体と連携して支援を調整・コーディネートし、復興支援を行う災害中間支援組織

5 協力団体一覧（医療関係）

名称	活動内容	活動期間
DMAT（佐賀関病院）	医療ニーズ対応	11/18
佐賀関病院医療チーム	医療ニーズ対応	11/19～11/21以降は随時
JMAT（日本医師会災害医療チーム）	医療ニーズ対応、感染症対策	11/22～12/1
JMAT ロジ部会	ロジスティクス支援	11/29～12/7
大分市連合医師会（医療チーム）	医療ニーズ対応	12/6、12/7
災害支援ナース	隔離室の対応、感染対策、夜間医療ニーズ対応	11/21、11/25～12/5

5 協力団体一覧（医療関係）

名 称	活動内容	活動期間
JDAT大分（歯科医師会）	口腔衛生指導、歯科ニーズ対応	11/27～11/30 12/4
災害支援薬剤師	くすり相談や受診調整 環境衛生支援	11/20～12/5 (電話相談 12/8～ 12/26)
大分JRAT (日本災害リハビリテーション支援協会)	血栓症リスク対応、リハビリ 体 操、転落・転倒防止に向けた環 境改善	11/20～12/12
臨床検査技師会	血栓症リスク対応	11/26、11/29、 12/3
大分DWAT（災害派遣福祉チーム）	福祉ニーズ対応、環境改善 福祉サービスへのつなぎ	11/19～12/23

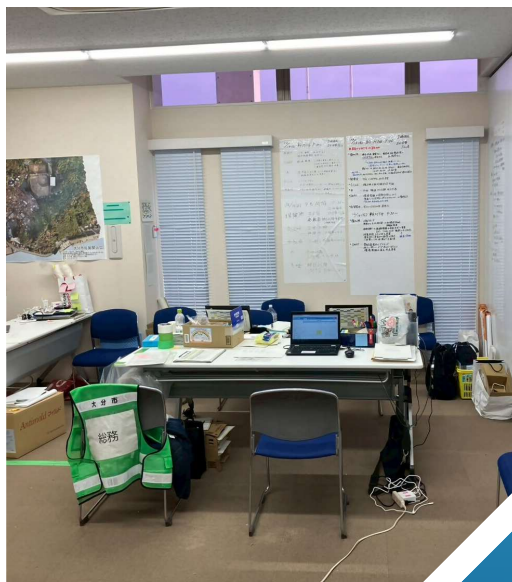


1/21(金) 朝MT 9:30~ (5枚配布) 15:00~

〈進捗管理〉

①入浴 → 市対応、坂の市営温泉案内
 車椅子人は「ひまわり」の入浴施設利用
 (11:00~12:00 ニュウ温泉 ひまわり配布
 (11月末日利用) 13:00~17:00利用
 ~20:00)

②ベッド・レクリエーション



6 現地調整会議の開催

避難所閉鎖まで定期的（1回～2回/日）に福祉保健課、保健所、佐賀関支所、大分県、医療、福祉、NPOの関係機関等と情報共有を図る「現地調整会議」を開催し、支援内容の確認や課題協議を行った。

7 避難所での感染症対策

○インフルエンザ患者数推移と感染対策

月日	陽性者	月日	陽性者	月日	陽性者
11/21	2名	11/25	5名	11/28	1名
11/23	3名	11/26	4名	11/29	1名
11/24	9名	11/27	1名	累計	26名

内 容：インフルエンザ感染拡大防止のためのタミフル予防投与

実施日：11月22日～23日

対象者：避難者の希望者87名

※インフル陽性者とその家族や濃厚接触者及び発熱者を

「老人いこいの家」・「こどもルーム」「技術工作室」にて隔離対応

○新型コロナウイルスへの感染対策

内 容：災害関連死予防の観点からコロナワクチン接種

実施日：12月11日

対象者：65歳以上の方及び60歳から65歳未満で心臓、血管、腎臓
や呼吸器に疾患を有する方のうち希望者17名

8 ペット相談窓口の設置

- ・ 11/21避難所にペット相談窓口を設置
- ・ 規制区域内に猫用捕獲機10台を設置
- ・ 猫21頭を捕獲地域猫4頭については、11/28に地域猫グループに戻した。
- ・ 動物シェルター「リリマムの樹」に飼い主1名、猫24頭、犬4頭が避難



9 食事の提供

朝食 自炊（地域ボランティア等による）のごはんやパン等

昼食 各提供団体の炊き出しや市手配の弁当

夕食 各提供団体の炊き出し

※炊き出しについては、NPO法人リエラ（協力団体）が
主体となり調整を行う。

※朝食と炊き出しの調整がつかない昼食に関しては
市が対応

10 風呂の提供



名称	利用開始日	備考
丹生温泉	11/20 (木) ~	市営 (指定管理)
ひまわり浴場	11/20 (木) ~	通所リハビリテーション事業所
特別養護老人ホーム光明園	11/22 (土) ~	事前予約制・光明園の送迎あり
プリエール佐賀関シャワー室	11/22 (土) ~	葬儀場
よしだ会館浴場	11/23 (日) ~	食事・宿泊施設
早吸日女神社シャワー室	11/24 (月) ~	
別府温泉	11/25 (火) ~	仮設テント 12/4 (木) 終了・1日当たり20名程度利用



11 洗濯

ランドリーカー (WASHハウス)

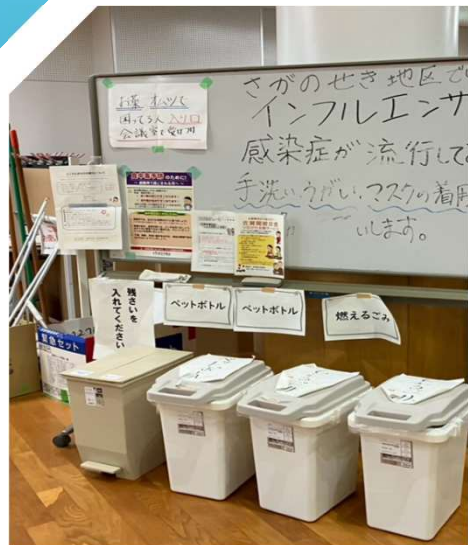
- ・受付期間：11/28 (金) ~12/11 (木)
※12/12 (金) に撤収
- ・受付時間：9:00~10:00
- ・利用可能時間：10:00~16:00
(17:00終了)
- ・内容：ランドリー機 6台
- ・利用者：延べ161名

◆避難所の記録写真

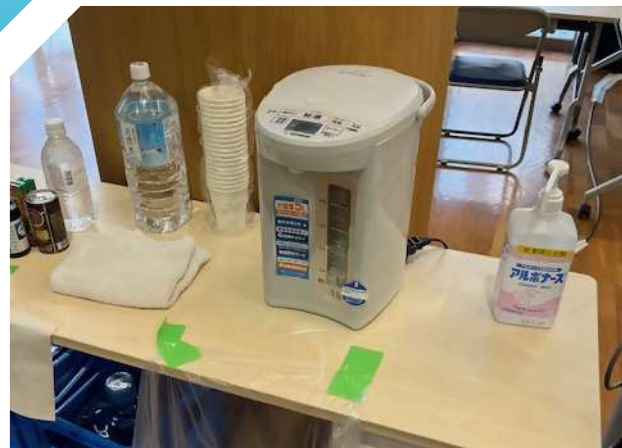
◆佐賀関公民館 1階集会室

※パーティション設置の様子





◆佐賀関公民館 1階集会室 (1)



◆佐賀関公民館 1階集会室 (2)



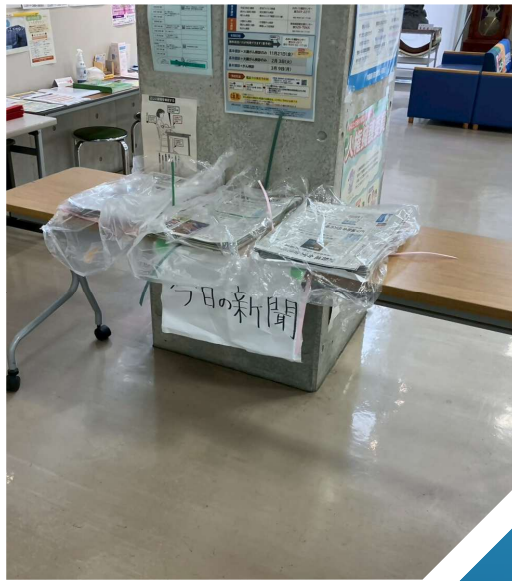
◆佐賀関支所ロビー（1）



◆佐賀関支所ロビー（2）



◆佐賀関支所ロビー（3）





◆佐賀関公民館 2階研修室

◆佐賀関公民館 2階





◆佐賀関公民館 2階

くつろぎサロン

避難生活の中で、こころとからだをリフレッシュできる場を用意しました。小グループで安心して過ごせるサロンです。見学だけでもお気軽にどうぞ！

場所: 2階 技術工作室

12月15日(月)～12月19日(金)

日 時	内 容	実施団体
12月15日(月) 13時30分～14時30分	体組成測定、ベジチェック、口腔ケアに関すること	大分市保健所
12月16日(火) 10時30分～11時	軽い体操、タオルを使った体操、ストレッチ、筋トレなど	大分市健康づくり運動指導者協議会
12月17日(水) 10時～12時	ハンドケア、ハンドマッサージなど	スケッチガーデン(志生木)
12月17日(水) 13時30分～14時30分	体組成測定	大分市
12月18日(木) 10時30分～11時30分	筋力アップ体操	リハビリ
12月19日(金) 午後(調整中)	ふれあいカフェ	楽愛会
12月19日(金) 13時30分～14時30分	体組成測定、ベジチェック	大分市



◆佐賀関公民館 2階 技術工作室

◆佐賀関公民館 2階 調理実習室



◆佐賀関公民館 1階 トイレ



◆佐賀関公民館 2階 トイレ



◆ごみ置き場





パーティション
撤去

※令和7年12月26日

輪島市朝市組合有志一同より

私達も地震や火事により、数々仕事場を失ってしまいましたが、全国の皆様からの支援が励みとなり、仲間と泣いたり笑ったりし居から、輪島朝市の復興を目指して生活しています。自分たちも、まだまだ、支援をいらいしている立場ですが、今回いてもたってもいられず、何かを送りたくて考えた。自分達の経験で、避難先で、魚が食べたい、という思いが強くなりました。その経験から企画開発した、温かく簡単に召し上がれる煮魚がありましたので、大分市役所の支援物資の担当部署に、その煮魚を送りさせていらい、もういっか、相談しなごころ、ご挨拶いただけました。組合員有志の義援金を募り、本日、発送する運びになりました。少しでも皆さまのお役に立ち、心と体と温める一助になれば幸いです。どうか、気をつけてお過ごしください。無理のないように、くれぐれもお身体を大切に。お過ごしください。お祈り申し上げます。



被災者の皆様

大変な日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

毎日、一生懸命生きてきたのに、たった1日の出来事ですべてが変わってしまった。理不尽さに茫然とされ、憤りを感じ、これから事を思うと不安な思いでいっぱい。拝察致し、悔しいことに、人生の後戻りできないです。ね。たに前を向いて進むしかありません。少しでも良い道を見つければ、一日早く快適な生活を取り戻されるお心からお祈り申し上げます。



◆励ましの手紙

拝啓

連日テレビで大火事の様子を見て“大事故”心痛むお祈り申し上げます。冬が間近にせよ、支援物資が配らなくとも、何かではなかと。寒いお祈り、数足りせんか、防寒服等入相。お祈り申し上げます。少時お役にたてられ、嬉しい限りです。ご母も九州人から、ご心配のこと、思ひから、すみません、お祈り申し上げます。どうか、皆様の力を落し、お祈り申し上げます。お祈り申し上げます。

◆まとめ

《反省点》

① 避難所開設初期の混乱と人員不足

★運営者が不足し大混乱となった!

→ 配置できる職員は早期に現場へ投入すべきであった

② 避難者情報の早期把握の必要性

★どこに誰がいるのかを把握する体制が不十分であった!

→ 初期段階で避難者名簿等を整理しておかないと、後の支援で支障が生じる

③ 物資支援に関する供与・貸与区分の事前確認

→ 支援物資が供与か貸与か事前に確認しておく必要があった

④ 災害救助法に基づく生活必需品支給単価の事前決定

★災害時に契約担当課を動かすことは困難!

→ 平時から関係課と連携し、単価等の調整を行う必要がある

⑤ 全庁的な支援体制の構築

★特定課のみで対応することは困難!

→ 全職員が災害に対する危機管理意識を持ち、全庁的に取り組む体制が重要

《良かった点》

① 段ボールベッド・パーティションの迅速な設置

- ・避難所に到着後、支援団体と即席チームを組み、迅速に設置作業を実施
- ・翌日には全てのベッド・パーティションを展開できた(レイアウトは災害支援ナースの助言)

② 継続的な食事提供

- ・NPO法人リエラが炊き出し調整を担い、食事提供が途切れなかった
- ・栄養面については提供食の写真を管理栄養士が確認し、偏りが生じないように配慮した



ご清聴 有難うございました。

大分市 福祉保健課